

無料サンプル版

# 無線従事者国家試験

## ねらいどころ

Ver.19.0-1rh

一陸技「法規」  
(平成29年1月期)



### 【付録】

テレビ放送局ができるまで  
一陸技の法規の受験勉強で参考となる事項  
多肢選択式の解答テクニック(法規編)

## はしがき

**この無料サンプル版は、長年受験指導をしてきた筆者のノウハウを基に作成した完成版の一部をピックアップし、説明を加えたものです。**

無線従事者国家試験は、だれでも受験できる国家試験です。また、この国家試験に合格して免許証を取得すれば次のような特典があります。

- (1) 一陸技(第1級陸上無線技術士)の免許を取得すれば、国家公務員試験のⅡ種(大卒)の待遇で、しかも面接中心で国土交通省航空局等に採用される可能性があります。この場合、公務員試験適用外官職のため、必ずしも**公務員試験の合格の必要はありません**。  
このように工学系の資格の中で公務員試験を受けないで公務員になれるのは、非常に珍しいものではないでしょうか。
- (2) 一般に入社が難しいと思われる**放送局等の採用にも有利な資格**です。放送局では、一陸技免許取得者が「落成後の検査」「定期検査」の場合の**検査項目**でもあり、電波を発射しているときは、放送局内に1名は勤務している必要があります。
- (3) どの無線従事者国家試験にも合格していない者は、他の一部の国家試験と違って実務経験だけで無線従事者の免許証はもらえません。このことは、かえって無線従事者国家試験を受けることに対して**やりがいのあるもの**です。

一般に国家試験は、「やる気」・「基礎力」・「傾向対策」で合格できるものと考えています。無線従事者国家試験も同様です。(ただ、これらの内一つでも達成度0パーセントなら、恐らく合格できません。)これらの中で「やる気」は、ほとんどの受験生はあると思います。また「基礎力」も日ごろからの勉強でしっかりあると思います。しかし、応用力まで要求される場合や重箱の隅までねらってくる場合は、大変です。そこで切り札になるのが「傾向対策」です。本資料では、この「傾向対策」として「無線従事者国家試験のねらいどころ」をズバリ的中させたいと考えています。

無線従事者国家試験は、過去問題とよく似た問題が多く出題されています。ですから過去問題を中心に勉強されることが合格への近道です。しかし、過去問題数は非常に多く、理解・記憶していくことは大変です。そこで、過去問題を次期の試験に対しての重要度で格付けして見ることにより、強弱を持たせて理解・記憶を促進させます。(このことは、皿回しによく似ているという意見があります。よく回る皿と回りにくい皿があっても強弱を付けて回します。後は逐次皿に触れるだけで、最終的に試験場で全部回っているようにします。)結果として、試験のとき過去問題の多くの問題を理解・記憶していることになるでしょう。**理解・記憶を促進させるために、強弱すなわち重要度のランク付けをした本資料に示す「ねらいどころ」がお役に立つものと考えています。**

**本資料は、一陸技国家試験「ねらいどころ」シリーズの「法規」について作成したものです。**

なお、付録として、「テレビ放送局ができるまで」は、一陸技等を中心とした法規の全体の流れを知ってもらうために説明したものです。「一陸技の法規の受験勉強で参考となる事項」は、一陸技を含む無線従事者国家試験の法規の受験勉強において、参考となる事項を明記しました。

さらに、「多肢選択式の解答テクニック(法規編)」について面白い手法を書いています。もちろん問題の内容をしっかり理解し解答することは一番大切です。しかし、せっかく勉強しても少しの差で合格にたどり着けない場合、勉強をしていればいるほど悔しい思いをされると思います。ですからそのようなことがないように最終切り札として「多肢選択式の解答テクニック(法規編)」を少し読んでいただければと思います。

平成 28 年 11 月

筆者 しるす

## 目次

### はしがき

I. 一陸技「法規」のねらいどころ(平成29年1月期).....	4
----------------------------------	---

### 付録

I. テレビ放送局ができるまで.....	9
II. 一陸技の法規の受験勉強で参考となる事項.....	11
III. 多肢選択式の解答テクニック(法規編).....	13

(完成版は全14ページです。)



## I . 一陸技「法規」のねらいどころ

### 平成29年1月期

確かに受験のためには、多くの過去問題等を中心に勉強することは重要なことです。しかし、過去問題は非常に多くの問題数があり、なかなか難しいものです。したがって、効率よく勉強するための一つの支援として、平成29年1月期の試験に対する「ねらいどころ」を次に述べてみたいと思います。(受験勉強は、『電波受験界』の出題状況表を基に、基本的にその項目順に問題解答集の問題について参考書等も使って解答してみてください。そのときにこの「ねらいどころ」の重要度に沿って強弱を入れて勉強してみてください。)

**特に** 平成28年7月期の「ねらいどころ」から大改訂を行いました。今までは出題状況表を基に基本的にその小項目に重要度を当てはめて指摘してきたのですが、今回も全面的に小項目の中でもどの問題か。というようにズバリこの問題だとして、そこに重要度を当てはめて指摘するようにしました。

重要度の高い順からS,A,Bとしました。さらに、**特に特に重要** **特に重要** 等の指摘も併用しました。

また過去問題の分析において、今回の勉強範囲は、基本的に**平成24年1月～平成28年7月**の問題を考えました。

では、最初にこの中で、**重要度S**の問題を出題分野ごとに次に列挙します。

#### 【総則】

平成25年7月 A-7の問題(スプリアス発射)  
 平成26年1月 B-2の問題  
 平成24年7月 A-7の問題(空中線電力)  
 平成27年1月 A-5の問題

平成26年7月 B-4の問題 ← **特に特に重要**  
 平成25年7月 B-3の問題 ← **特に特に重要**

【総則】の中で定義等の項目からは、1問は出題されるでしょう。電波の型式の表示は恐らく出題される確率が非常に高いです。それもB問題として有力です。

完成版は、重要度Sだけでなく、重要度A、重要度Bの問題を列挙しています。

## 付録

## I . テレビ放送局ができるまで

完成版は、テレビ放送局ができるまでを流れ図風に示した図があります。

#### 【解説】

「テレビ放送局ができるまで」について勉強しておけば、免許制度等のアウトラインを見ることがで

き、一陸技や一陸特だけでなく、その他の無線従事者国家試験「法規」の問題に対して、少なからずお役に立つことができるものと考えています。

- (1) チャンネルプランができることにより、該当地域に放送局ができることが決まります。
- (2) 次に、開局申請を受け付けることとなります。ある地域の開局申請では、272社の開局申請がありましたが、実質は、数社が競い合って申請している状況でした。
- (3) 一般に地域の有力者を中心にその調整をします。これをいわゆる一本化調整といいます。一本化調整で調整ができると、それまで申請していたものはいったん白紙になって、改めて開局申請を受け付けるそうです。その場合は、一本化調整された1社のみが開局申請をするということになり、決定します。

## II. 一陸技の法規の受験勉強で参考となる事項

一陸技を含む無線従事者国家試験の法規の受験勉強において、参考となる事項を次に明記しました。

**免許状**……無線局(一般に放送局等の企業)が持っているもの。  
**免許人**(放送局の場合、一般に法人です。)

**免許証**……無線従事者(一般に放送局等に勤務している人の中で無線の免許を取得した人)が持っているもの。

### (1) 無線局の免許

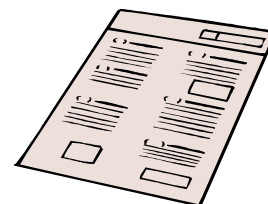
【キーワード】「変更」ときたら「許可」  
「許可」ときたら「変更」  
すなわち、次のように本資料では書きます。  
**「変更」⇔「許可」**

完成版は、いろんなキーワード等を示しています。

## IV. 多肢選択式の解答テクニック(法規編)

「はしがき」でも申しましたように問題の内容をしっかりと理解して解答することは、一番大切です。しかし、せっかく一生懸命に勉強したのに少しの差で合格できないという結果になれば、くやしくて眠れないものです。そのようなことにならないために、「過去問題の理解」、さらに「ねらいどころ」としての問題を徹底してやった後に、最終切り札として「多肢選択式の解答テクニック」(法規編)も知って対応することをお勧めいたします。もちろんこのテクニックだけに頼るというのは、だめです。

完成版は、法規編としてのテクニック(その1)(その2)を示しています。



無料サンプル版 無線従事者国家試験 ねらいどころ Ver.19. 0-1rh  
一陸技「法規」(平成29年1月期)

発行元 無線従事者国家試験研究室  
発行人・著者 曾根 康仁  
<http://musen.cocolog-nifty.com/>

〒769-1101 香川県三豊市詫間町詫間468-1  
TEL090-8975-9653

発行年月日 平成28年11月28日  
無断で複写, 複製, 転載することを禁じます。  
©SONE Yasuhito

ご意見・ご感想: [team-s-one@mx8.tiki.ne.jp](mailto:team-s-one@mx8.tiki.ne.jp) まで。  
全員の方にお返事はできませんが, いただいたメールは必ず目を通します。

- ※ 本資料の対象期間中, 「ねらいどころ」等において, 追加事項がある場合は, 逐次Eメールにて無料配信する予定です。(または, 「ねらいどころ」のブログにて公開いたします。)
- ※ 一方, 本資料を基に国家試験の勉強をされた方は, その国家試験の結果について([team-s-one@mx8.tiki.ne.jp](mailto:team-s-one@mx8.tiki.ne.jp))まで教えていただければ幸いです。教えていただいた内容については, 個人が特定されないよう加工し, 本研究室のブログにて, 多くの受験者の励みになるよう発表させていただきたいと考えています。よろしく願いいたします。